

人事異動・新人紹介

	発令年月日	氏 名	現 職	旧 職
(辞職)	2023. 9. 30	亀沢知夏		物構研 放射光実験施設 特別助教
(昇任)	2023. 10. 1	宮内洋司	加速器研究施設 加速器第六研究系 教授	加速器研究施設 加速器第六研究系 准教授
(配置換)	2023. 10. 1	仁谷浩明	物構研 放射光実験施設 技師	物構研 放射光実験施設 助教
(異動)	2023. 10. 16	高巢 晃	機械工学センター 助教	物構研 放射光科学第二研究系 研究員
(採用)	2023. 10. 1	篠原智史	加速器研究施設 加速器第六研究系 助教	加速器研究施設 加速器第六研究系 特別助教
	2023. 10. 1	藤田雅也	物構研 放射光科学第二研究系 KEK 日本学術振興会特別研究員	物構研 構造生物学研究センター 日本学術振興会・特別研究員 PD

Uy, Mayrene, Allam (出身：Republic of the Philippines)



1. October 1, 2023
2. Researcher (IMSS/Synchrotron Radiation Science Div. 2)
3. Ph.D. student at SOKENDAI
4. Scintillator and UV laser crystals, XAFS, X-ray microscopy
5. To become proficient in synchrotron-based techniques
6. You do not need to know everything but you can learn anything.
7. freediving, hiking, travel

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 着任日 2. 現在の所属・職種 3. 前所属・職種 4. 専門分野 5. 着任に当たっての抱負 6. モットー 7. 趣味 (写真, 5番～7番の質問は任意) |
|--|

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 物構研 23-4

1. 公募職種及び人員

教授(常勤) 1名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究(職務)内容

大学共同利用機関である物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子の4種類の量子ビームを先端的かつ横断的に利用した物質・生命科学研究を推進している。

本公募の教授は、同研究所放射光実験施設に所属し、X線光学を活用した新たな測定法の開発と物質構造科学への応用において中核的な役割を担う。勤務地はつくばキャンパスである。

より詳細な説明は以下を参照のこと。

<https://www2.kek.jp/imss/employment/IMSS23-4-j.html>

3. 応募資格

研究教育上の能力があると認められる者。

4. 給与等

給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)

5. 勤務形態

専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)

6. 公募締切

2023年12月26日(火)正午必着

7. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

8. 選考方法

原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
面接予定日:決定次第機構 Web サイトに掲示します。(対象となる方には、おって詳細をお知らせします。)

9. 提出書類

(1) 履歴書: KEK 指定様式(<https://www.kek.jp/ja/cv/> よりダウンロードしてください。)

※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号 物構研 23-4 (2件以上応募の場合はその順位)、推薦者(もしくは意見者)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。

(2) 研究歴: 提出する論文別刷の研究の位置付けを含めること。

(3) 業績リスト: 以下の所定様式に従って作成すること。該当のないものは省略可。

1. 査読付き原著論文リスト

・和文と英文は別表とし、共著の論文については原則として共著者名を論文記載順にすべて記入すること。(ただし、共著者数が20名以上の場合は省略可。) また応募者の名前は下線をつけて示すこと。

・論文に整理番号を1からつけること。提出する論文別刷については、○印および DOI 情報を付すこと。

・著者、論文題目、論文誌名、巻数、発行年、ページ(始めと終わり)はもれなく記載すること。記載の順番は問わない。

2. 総説、著書リスト

3. その他の発表論文リスト(査読のない論文、会議録、紀要等)

4. 国際会議等の招待講演リスト

5. その他、外部資金獲得状況や受賞歴など参考となる業績

(4) 着任後の抱負(研究計画等を含む)

(5) 論文別刷: 主要なもの5編程度

(6) 履歴書に記載の推薦者(意見者)からの推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長 小杉 信博とすること)

※上記の書類は、すべてA4判縦長横書きとし、それぞれ別表として各表に氏名を記入すること。

※2件以上応募の場合、内容が同じであれば提出書類は一部で良いが、異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。

10. 書類送付

(1) 応募資料

当機構の Web システムを利用して提出してください。

※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係(jini1@ml.post.kek.jp)宛に電子メールでご連絡ください。(件名は「物構研 23-4 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載してください。)

※応募に係るファイルは、PDF をお願いします。

※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせください。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。

(2) 推薦書または参考意見書

郵送もしくは電子メール(件名は「物構研 23-4 推薦書」とし、添付ファイルは PDF をお願いします。)で送付してください。

送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事・職員課人事第一係 (E-mail: jini1@ml.post.kek.jp)

注) 電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。

11. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

放射光実験施設 実験施設長 船守 展正 TEL: 029-864-5636(ダイヤルイン) e-mail: nobumasa.funamori@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事・職員課人事第一係 TEL: 029-864-5118(ダイヤルイン) e-mail: jini1@ml.post.kek.jp

12. その他

(1) 本公募に関する、より詳細な説明は以下を参照してください。

<https://www2.kek.jp/imss/employment/IMSS23-4-j.html>

(2) 本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

男女共同参画推進室 (<http://www2.kek.jp/geol/>)

(3) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 物構研 23-5

1. 公募職種及び人員
特別准教授(常勤、任期4年、女性)もしくは特別助教(常勤、任期4年、女性): 1名
3年目に定年制への移行の可否を審査する。ただし、着任前および着任後の経験と実績により、期間を短縮して定年制に移行する場合がある。
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。定年制に移行した場合、本機構の教員の定年は63歳である。
 2. 研究(職務)内容
大学共同利用機関である物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子の4種類の量子ビームを先端的かつ横断的に利用した物質・生命科学研究を推進している。
本公募の特別准教授もしくは特別助教は、同研究所放射光実験施設に所属し、放射光利用実験における安全確保に関する業務を推進する。勤務地はつくばキャンパスである。
より詳細な説明は以下を参照のこと。なお、応募の際は、放射光実験施設長 船守展正 に必ず連絡し、職務内容について問い合わせること。
<https://www2.kek.jp/imss/employment/IMSS23-5-j.html>
 3. 応募資格
研究教育上の能力があると認められる女性研究者(男女雇用機会均等法第8条の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性を対象とした公募を実施します。)
業務上必要となる日本語によるコミュニケーション能力を有すること。
 4. 給与等
給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)
 5. 勤務形態
専門業務型裁量労働制を適用する。(みみし勤務時間:1日7時間45分)
 6. 公募締切
2023年12月26日(火)正午必着
 7. 着任時期
採用決定後できるだけ早い時期
 8. 選考方法
原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
面接予定日: 決定次第機構 Web サイトに掲載します。(対象となる方には、おって詳細をお知らせします。)
 9. 提出書類
(1) 履歴書: KEK 指定様式(<https://www.kek.jp/ja/cv/> よりダウンロードしてください。)
※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号 物構研 23-5(2件以上応募の場合はその順位)、推薦者(もしくは意見者)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。
(2) 研究歴: 提出する論文別刷の研究の位置付けを含めること。
(3) 業績リスト: 以下の所定様式に従って作成すること。該当のないものは省略。
 1. 査読付き原著論文リスト
・和文と英文は別葉とし、共著の論文については原則として共著者名を論文記載順にすべて記入すること。(ただし、共著者数が20名以上の場合は省略可。)また応募者の名前は下線をつけて示すこと。
・論文に整理番号を1からつけること。提出する論文別刷については、○印およびDOI 情報を付すこと。
・著者、論文題目、論文誌名、巻数、発行年、ページ(始めと終わり)はもれなく記載すること。記載の順番は問わない。
 2. 総説、著書リスト
 3. その他の発表論文リスト(査読のない論文、会議録、紀要等)
 4. 国際会議等の招待講演リスト
 5. その他、外部資金獲得状況や受賞歴など参考となる業績
 - (4) 着任後の抱負(放射光実験施設の現状を踏まえた安全に関する抱負を含めること)
 - (5) 論文別刷: 主要なもの5編以内
 - (6) 履歴書に記載の推薦者(意見者)からの推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長 小杉 信博とすること)
※上記の書類は、すべてA4用紙縦書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。
※2件以上応募の場合、内容が同じであれば提出書類は一部で良いが、異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書も同様とする)。
10. 書類送付
(1) 応募資料
当機構の Web システムを利用して提出してください。
※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係(jinji1@ml.post.kek.jp)宛に電子メールでご連絡ください。(件名は「物構研 23-5 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載してください。)
※応募に係るファイルは、PDF をお願いします。
※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせください。
※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。
(2) 推薦書または参考意見書
郵送もしくは電子メール(件名は「物構研 23-5 推薦書」とし、添付ファイルは PDF でお願いします。)で送付してください。
送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大徳1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事・職員課人事第一係 (E-mail: jinji1@ml.post.kek.jp)
(注) 電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。
11. 問い合わせ先
(1) 研究内容等について
放射光実験施設 実験施設長 船守 展正 TEL: 029-864-5636(ダイヤルイン) e-mail: nobumasa.funamori@kek.jp
(2) 提出書類について
総務部人事・職員課人事第一係 TEL: 029-864-5118(ダイヤルイン) e-mail: jinji1@ml.post.kek.jp
12. その他
(1) 本公募に関する、より詳細な説明は以下を参照してください。
<https://www2.kek.jp/imss/employment/IMSS23-5-j.html>
(2) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設教員公募について

本機構では、下記のとおり特定有期雇用職員として博士研究員を公募いたします。

記

公募番号 加速器 23-13

1. 公募職種及び人員

博士研究員(常勤) 若干名 (任期:単年度契約で2年)

博士研究員とは「専攻分野について高度な研究能力を持つ若手研究者で、一定期間にわたり共同研究プロジェクト推進のために雇用される者」である。

2. 研究(職務)内容

加速器研究施設では、J-PARC 陽子加速器、SuperKEKB コライダー、放射光源加速器(PFとPF-AR)、及び電子陽電子入射リニアックの設計・建設・運転・性能向上に関する加速器の研究を行うとともに、次世代光源、リニアコライダーなどの将来計画に向けた加速器技術開発、産業・医療応用、加速器理論等の加速器に関する広範な研究を進めている。採用後は、加速器研究施設が進めているいずれかのプロジェクトに属して、加速器の開発研究を行う。

3. 応募資格

応募締切時点で博士の学位を有する者、または着任までに博士学位取得が確実な者。これまでの研究分野は問わない。

4. 給与等

基準年俸額3,960,000円(事業年度中途で採用された場合は、採用時期に見合った額)、及び各種手当(本機構の規則による)。

5. 勤務形態

専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)

6. 公募締切

2024年1月30日(火)正午必着

7. 着任時期

2024年4月1日以降、できるだけ早い時期

8. 選考方法

書類選考の上、面接を行う。

面接予定日:決まり次第機構Webサイトに掲示します。(対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。)

9. 提出書類

(1)履歴書——KEK指定様式 (<https://www.kek.jp/ia/cv/> よりダウンロードしてください。)

※KEK指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号(2件以上の場合はその順位)、電子メールアドレス及び可能な着任時期を明記すること。

(2)研究歴

(3)発表論文リスト——和文と英文は別葉とすること。また、**主要なもの(5編以内)についてはリストに○印を付し、Webポインタ(URL、DOIなどを記載すること。(Webポインタを記載できない主要論文については、別刷を提出すること。))**

(4)着任後の抱負

(5)本人に関する推薦書または参考意見書(宛名は加速器研究施設長 小関 忠 とすること)

※研究歴・抱負の記述においては、必ずしも加速器を専門としない人事委員も含まれることから、特殊な略号の未定義な使用は控えること。

※上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。

※2件以上応募の場合、内容が同じ場合の提出書類は一部が良いが、内容が異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。

※応募の際は必ず加速器研究施設長 小関 忠 に連絡し、研究内容等について問い合わせること。

10. 書類送付

(1)応募資料

当機構のWebシステムを利用して提出してください。

※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係(jini1@ml.post.kek.jp)宛に電子メールでご連絡ください。(件名は「加速器 23-13 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載してください。)

※応募に係るファイルは、PDFをお願いします。

※Webシステムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせください。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。

(2)推薦書または参考意見書

郵送もしくは電子メール(件名は「加速器 23-13 推薦書」とし、添付ファイルはPDFをお願いします。)で送付してください。

送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大徳1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係 (E-mail: jini1@ml.post.kek.jp)

注)電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。

11. 問い合わせ先

(1)研究内容等について

加速器研究施設 施設長 小関 忠 TEL: 029-864-5229 (ダイヤルイン) e-mail: tadashi.koseki@kek.jp

(2)提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL: 029-864-5118 (ダイヤルイン) e-mail: jini1@ml.post.kek.jp

12. その他

(1)本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

男女共同参画推進室 (<https://www2.kek.jp/geo/>)

(2)仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。